

か け は し

発行；峡南教育事務所地域教育推進担当
TEL；0556 22 8154

所在地；南巨摩郡鯉沢町771-2
FAX；0556 22 8144

HPでも見られます：URL <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-mk/80990243338.htm>

私が何にむいているのかを見つける、良い体験になりました

...身延中2年生が「一日職場体験学習」を実施

9月29日（金）に身延中学校（伊藤宗範校長）では、2年生58名が、一日職場体験学習を行いました。中学生たちは、あらかじめ、学校周辺を中心に学校側で開拓した29ヶ所の体験受け入れ先から、自分の最も興味のある職場を選んでいきます。この日は、それぞれの体験先におもむき、オリエンテーションを受けた後、さまざまな体験活動に挑戦しました。

学校に近い大野山保育園では5名の女子生徒が、もも（未満児）、オレンジ（年少）、グリーン（年中）、（しる）年長に分かれて、保育士さんたちと一緒に元気な子供たちを相手に、



グリーン（年中）の子どもたちと散歩に出発

散歩に出かけたり、ボール遊びをしたり、歌を歌ったりリズム遊びをしたりと大活躍していました。4名は、自分もか

ってこの保育園に通っていたということで、保育士さんとのチームワークも良好。年の近い園児たちは優しいお姉さんたちの参加に大喜びしている様子でした。

身延山病院では、薬局で男子2名が、介護部門で女子2名が体験していました。白衣に着替えた4人には、病院で働いているという雰囲気が出ていました。女生徒2名は、病



白衣をまとい、緊張気味

室を訪れ、患者さんの体を拭いたり、入浴のお手伝いをするなどで大活躍していました。足を拭いてもらっていた患者さんは、孫のような中学生たちの仕草に目を細めていました。

学校からはやや遠い下山区にある、峡南消防組合、中部消防署で体験していた野球部員の男子2名は、救急隊員の方からAEDの使い方や



丁寧に患者さんの足を洗います

心肺蘇生法、止血方法など、実生活でも役立つさまざまな救急法の手ほどきを受けていました。午後からは、ロープを使った壁の登はん訓練なども体験してもらうので「途中で音を上げるなよ」とハッパをかけられながらテキパキと動作をこなしていました。



AED使ったの実習、気合いが入ります

身延中学では、10年ほど前から、このような形での職場体験をカリキュラムの中に位置づけ、自らの生き方や、進路を考えるきっかけに

しています。体験した生徒たちは「とても疲れましたが、良い体験ができました」「将来、やって良かったと思うような職業に付くための進路を考えるきっかけになりました」「あらためて、仕事をしている人の凄さが実感できました」などの感想を話していました。

ニートやフリーターの増加などがきっかけになって、義務教育段階でも、自らの生き方を考え、勤労観や職業観を育てるために、積極的に職場体験学習を取り入れる学校が増えています。峡南地域にある15校の中学校でも、1校を除く14校が夏季休業中や総合的な学習の時間などを利用して、1～4日間の職場体験学習を実施しています。

こどもの笑顔、みんなで支援

...南部地区特別支援連携協議会が動き出しました

10月23日(月)に、わかば養護学校ふじかわ分校で、第2回の南部地区特別支援連携協議会が開催されました。

特別支援教育は、従来の障害児の種類分けに加えて、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、高機能自閉症などの子どもたちにも、地域や学校で総合的で全体的な配慮と支援をしていくものです。これまでのように障害児をどう教えるか、どう学ばせるかではなく、障害をひとつの個性として持った子、つまり「支援を必要としている子」と捉え、その全ての領域にわたり、本人の主体性を尊重しつつ、できる援助のかたちとは何かを考えていこうとする取り組みです。

山梨県では今年度から全ての公立小中学校でLD、ADHD、高機能自閉症などの児童・生徒に関する校内での支援体制を整備するとともに、県内5地域に、障害のある幼児・児童・生徒の多様なニーズに柔軟に対応する支援体制を作るために、教育・医療・保健・福祉・労働機関などの代表者で構成した連携協議会を組織し、1)多

様な相談に対応するためのネットワークをつくる。

2)障害のある幼児・児童・生徒の実態把握と支援方法についての検討を行う。

3)多様な障害および支援について学習を深め、情報提供を行う。などに取り組んでいます。

南部地区の協議会でも、障害のある子どもを生涯にわたって支援する「個別的教育支援計画」の作成と運用や、就学に関する諸問題などを中心に協議をすすめています。

南部地区協議会では、学習活動の一環として、発達障害についての基本的な理解と手だてについて学ぶ研修会を開催します。多くのみなさまの参加をお待ちしています。



「高機能自閉症、アスペルガー症候群」って何だろう？

指導や支援の具体的な手だては？

...発達障害についての研修会

・日時 11月21日(火)午後3時~5時

・会場 ふじかわ分校

・内容 講演「発達障害の理解と対応について」

「発達生涯を持つ子どもの親子関係」

講師 連携協議会委員 山梨県立大学教授 文珠紀久野先生

・詳しくは「かけはし掲示板11月号」をごらんください。



学校が美術館に大変身...

身延高校で学校美術館構想がスタート

10月15日(日)から22日(日)までの間、身延高校(萩原彰校長)で、「学校発!体感アートの風」をテーマに学校美術館構想in身延が開催されました。

この催しは地域に根ざした学校を目指している同校が、日頃



受付で、八代さんの絵が目を引きま

なじみの少ない現在美術を通して地域との交流を深めようと、美術を教えている石田泰道先生

が中心になって取り組んだものです。校内には美術を選択している1年~3年までの生徒たちが4月から取り組んできた、油彩画やポスター、



ボックスアートなど150点余りの作品と、特別展として手足をクロ

ーズアップして描いた都留市在住の八代美紀さんのユニークな作品も何点が展示されています。

期間中の16日と17日には、八代美紀さんが自作を前に、石田先生との掛け合いで、自身の作品への思いなどを語る「アーティスト・トーク」が行われました。

トークには、身延高校生の他、一般の方や、近くにある身延西小の6年生も参加して、作品に込められた熱い思いに耳を傾けていました。



自作の「塊」を前に語る 八代さん(左)と石田先生(右)

富士見山の山麓に小規模な集落が点在する旧中富町には、中学校や、山間部にあった小学校など全部で7ヶ所の廃校跡が残されています。

【**峡南農工高校定時制中富（なかとみ）分校**】

峡南農工定時制の中富分校は、昭和23年に峡南農工定時制の静川分校として創立されました。創立当初は静川小学校に併置されていた静川中学校に間借りをしていました。昭和29年には中富分校と校名を変更するとともに、昭和30年には、現在の静川小学校校庭の西側に独立校舎が建てられ、昭和39年に閉校になるまで当地にありました。

閉校後、校舎は町の中央公民館として利用されていましたが、その後解体され、現在では何も残っていません。



分校の校舎...50周年誌より



跡地は静川小校庭の一部に

【**甲南（こうなん）中学校**】

甲南中学校は、昭和22年に各小学校に併置する形で創立された西島村立西島中学校、大須成村立大須成中学校、静川村立静川中学校を統合して、昭和24年に手打沢地区の国道52号線沿いに開校しました。

その後、共和中学校の一部、曙中学校などを吸収し、昭和47年には中富中学校と改称しました。翌48年には原中学校を吸収し、甲南中学校の西に位置する城山に建てられた新校舎に移転するまでの間、当地にありました。跡地は甲南スポーツ広場として整備され、山の頂にあり十分な広さが確保出来ない中富中学校のグラウンドとしても使われています。広場の入り口には旧校門が残り、道路沿いには跡地の碑が建っています。



校舎全景...閉校記念誌より



跡地は甲南スポーツ広場に

甲南中学校校歌
向井房恵 作詞
坂口五郎 作曲

一、 百川あつめおらかに
流れ静けき富士川の
西の鳥わのよき郷に
おおすわれらが集いなれ
学びの園のゆかしさよ

二、 巡る山なみ緑して
明けゆく春のめざめにも
平和のしるしみなざれり
和協一致の足なみの
秋の稔りのゆたけさよ

三、 この峡南の山川に
朝夕をいそしめたる
若き力はやがてまた
文化の華の香も高く
ひろこりゆかんと楽しさよ

【**原（はら）中学校**】

原中学校は昭和22年に原村立原中学校として創立されました。翌年には飯富地区の国道52号線沿いに校舎が建てられ、昭和48年に閉校して中富中学校と統合するまで、当地にありました。

跡地には、旧校舎の一部と昭和41年に建てられた体育館が残っています。校舎が建てられていた跡地には、町立の原保育所が、校庭には地区の公民館が建てられています。旧正門付近には跡地の碑が建てられています。



校舎全景...閉校記念誌より



旧校庭から校舎跡地を見る

原中学校校歌
向井房恵 作詞
坂口五郎 作曲

一、 狭間は明けゆく鳥森
のろしの台の名もしく
今を春へと咲く花の
原中学校に光りあれ

二、 富士川下りに知られたる
屏風が岩に打ち向う
流れ早川淀みなき
自主勤勉のひびきあり

三、 飯富橋よ新しの
夢とかがりて遙かなる
法のみ山に連なりて
教え尊きわが母校

【**曙（あけぼの）中学校**】

曙中学校は昭和22年に曙村立曙中学校として創立されました。昭和24年には古長谷地区にある曙小学校に隣接して独立校舎が建てられました。校庭は共用でしたが、昭和47年に甲南中と統合して中富中の分校となり、翌48年に中富中が新校舎に移転するまで、当地にありました。

跡地には旧校舎の一部や門柱が残り、校舎跡には、地区の体育館が建てられ、校地の隅には跡地の碑が建っています。



校舎全景...曙小閉校記念誌より



現在の校舎跡全景

曙中学校校歌
曙中学校
坂口五郎 作詞
作曲

一、 真澄の空は曙の
光りに映ゆる 富士見山
高き理想にあこがれて
集う我らのたのしさよ

二、 緑の谷の真清水を
あつめて たぎる早川や
深き誠実 つらぬきて
集う我らのうれしさよ

三、 平和と文化の花咲きて
みのりゆたかに栄えゆく
曙村にさきがけて
集う我らのとうとさよ

シリーズ 親子で読む本

いちねんせい きつねのでんわぼっくす
たこのななちゃん ふしぎなたね
びゅんびゅんごまがまわったら
グリムの昔話 日本の昔話 ... 1年生

一年生になったらば

読み聞かせを続けてきたのだから、このままスナリ読書に切り替わるだろうというのは楽観的すぎるものがある。子どもにとって、字を読むことは負担があるもので、一年生になったのだから「はい、これからは読みなさい!」というわけにはいかない。また、字が読めることと本を読むことはまったく違うもので、このへんのことをきちんと認識しておかないと読書挫折が低学年の段階で起きてしまう。

さらに問題なのは、学校図書館に粗悪な蔵書があるばあいである。ひどいところでは赤ちゃん絵本まで置いてあるところがある。読書コンテストと称して生徒が借り出した数に成績をつけるところまでであるが、こんなことでは子どもの選ぶ本は楽に読めるもの、見て楽しむものに偏り、結果的には「怪傑ゾロリ」「怪談レストラン」で終わってしまう。

一年生は、まだ読み聞かせと一人読みをオーバーラップさせる時期。この



くらいの年齢になれば数回の読み聞かせでストーリーを把握できるので、その後は一人読みできるはずである。また、その一人読みには6歳で紹介した本より短いもの、複雑な内容でないものを選ぶことも大切である。例えば、「いちねんせい」(小学館)。詩の形式だが、谷川俊太郎の子どもの心を上手にとらえた内容展開が絶妙である。おそらく、惹きつけられるはずである。

また、その一人読みには6歳で紹介した本より短いもの、複雑な内容でないものを選ぶことも大切である。例えば、「いちねんせい」(小学館)。

峡南花紀行

ふるさとに咲く花をさがして その15

ソバ(蕎麦) [タデ科] 早川町 早川集落

南アルプスを深くえぐって流れ下る早川の川沿いには、小さな集落が点在しています。これらの集落の背後には急峻な山がせまり、耕地として使うことのできる場所はごく僅かです。このような集落では、古くからソバが栽培されていました。

ソバは中央アジアが原産のタデ科の1年草。生育期間が短く、やせた山間地でも育ち、病虫害にも強いので、古くから救荒作物として栽培されてきました。



ソバという名前は、花が

... N P O 山梨子ども図書館事務局 長谷川敏夫

また絵本の体裁をとっていても考え方や発想の転換を要求する本として

「ふしぎなたね」(童話屋)などはお薦めである。安野光雅の独特の思考法が哲学的、数学的に語られているもので、読むだけでもおもしろい。同じようなものとして「びゅんびゅんごまがまわ



ったら」も教育を受ける側とする側のやりとりとして子どもには魅力的な本である。読み聞かせをした後で一人読みする本としては「きつねのでんわぼっくす」(金の星社)なども適当。読み聞かせながら涙を抑える親の姿を見せるのも子育て?の方法である。

読んでおもしろいものとしては「どうぶつニュースの時間」がある。さまざまな動物がアナウンサーとなったの実況中継...この面白さは低学年での読書への関心を引き出す効果が大きいと思う。

さらに低学年では、しっかりと昔話を押さえておく必要があると思う。「グリムの昔話」(こぐま社)、「日本の昔話」(福音館書店)などは読んでおいてもらいたいシリーズ本である。

一年生は読書への入り口...読書には時間の余裕を与えることが先決である。段階を追って読む楽しさがわかってくれば、高度な内容の本に向かうことは、そう難しいことではないと思う。

散った後につく三角形をした黒い実を、角のある麦という意味の「ソバムギ」と呼んでいたところから付きました。

早川町でも、山間地や焼き畑ではソバの栽培が行われなくなりましたが、地域興しのために、休耕田などを利用しての栽培が復活しています。早川集落では、在来種のソバを栽培し、収穫したソバを集落内の水車で製粉して、県道沿いのソバ処「アルプス」で提供しています。一度味わってみてはいかがでしょうか。

